



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日 東

上場会社名 株式会社エイジス 上場取引所
 コード番号 4659 URL <https://www.ajis.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 昭生
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 西岡 博之 (TEL) 043-350-0567
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,825	△2.6	470	14.0	492	14.1	287	2.5
2020年3月期第1四半期	5,980	3.5	412	23.2	431	23.3	280	31.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 247百万円(△14.4%) 2020年3月期第1四半期 288百万円(50.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	34.24	—
2020年3月期第1四半期	33.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	19,863	16,547	82.0
2020年3月期	21,357	16,909	78.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 16,281百万円 2020年3月期 16,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	72.00	72.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	72.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,020	△2.6	1,480	△14.3	1,499	△14.7	943	△21.9	112.14
通期	28,000	△1.4	3,900	△8.8	3,943	△9.2	2,637	△12.4	313.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	10,771,200株	2020年3月期	10,771,200株
2021年3月期1Q	2,363,008株	2020年3月期	2,362,432株
2021年3月期1Q	8,408,624株	2020年3月期1Q	8,405,373株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、政府・地方自治体より発出する緊急事態宣言や各種規制等の措置による経済活動の停滞や、個人消費の低迷等により、経済の先行きは不透明な状況のまま推移いたしました。

当社グループの主要顧客であります流通小売業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした外出自粛要請やテレワークの推進等による、お客様の購買行動の変化への対応や店舗における感染防止対策の実施等に加え、人件費コストの増加、さらには企業の統合・業界再編への動きが強まるなど、流通小売業界を取り巻く環境は引き続き厳しい経営環境が続いております。

新型コロナウイルス感染症に対して当社グループでは、『従業員と顧客の安心と安全の確保を最優先とした上で、顧客の依頼に最大限対応する』ことを方針とし、手洗いと手指消毒の実施励行、マスクの着用、従業員の健康管理の徹底、使用機器の消毒の実施、在宅勤務の推進など感染予防に努めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,825百万円(前年同四半期比2.6%減)、営業利益470百万円(前年同四半期比14.0%増)、経常利益492百万円(前年同四半期比14.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益287百万円(前年同四半期比2.5%増)となりました。

セグメントごとの業績は、以下の通りであります。

I 国内棚卸サービス

国内棚卸サービスにおいては、既存顧客の棚卸受注店舗数増加や受注範囲拡大等の増収要因はあったものの、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発出に伴い、一部顧客において感染拡大防止を理由とした棚卸サービスの中止や延期が発生し、減収となりました。利益面においては、重点施策である生産性(店舗における作業効率、オフィス業務の効率化)向上取り組みを行った結果、店舗における作業効率(カウント作業生産性)は前期比7.3%増と伸長したものの、売上減少の影響により減益となりました。売上高は3,304百万円(前年同四半期比8.1%減)セグメント利益は367百万円(前年同四半期比13.7%減)となりました。

II リテイルサポートサービス

リテイルサポートサービスにおいては、一部顧客において新型コロナウイルス感染症拡大防止等を理由とした店舗商品補充業務の中止や店舗改装業務の延期等の減収要因はありましたが、既存顧客の店舗改装業務の増加、店舗商品補充業務の受注店舗及び補充作業の受注量の増加により、増収となりました。利益面においては、売上の増加要因は大きいものの、前期より取り組みを進めておりました店舗商品補充業務と店舗改装業務の生産性向上取り組み効果もあり、大幅に増益となりました。売上高は2,215百万円(前年同四半期比17.1%増)、セグメント利益は202百万円(前年同四半期比855.8%増)となりました。

III 海外棚卸サービス

海外棚卸サービスにおいては、新型コロナウイルス感染症の流行による都市封鎖の影響により、該当地域において一定期間事業停止となるなど、既存顧客の棚卸受注店舗数が減少し、減収となりました。利益面においても、売上の減少にともない減益となりました。売上高は305百万円(前年同四半期比38.3%減)、セグメント損失は105百万円(前年同四半期比62百万円の損失増)となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は19,863百万円(前連結会計年度比7.0%減)となりました。これは、主として第1四半期連結会計期間は閑散期につき前連結会計年度と比較して売掛金が減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,315百万円(前連結会計年度比25.5%減)となりました。これは、主として閑散期による給与の未払金の減少および未払法人税等を納付したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は16,547百万円(前連結会計年度比2.1%減)となりました。これは、主として配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績経過は、概ね計画通りの推移となっております。現時点での通期業績予測につきましては、2020年5月21日に発表いたしました「2020年3月期決算短信」に記載の業績予測と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,388,410	10,310,186
受取手形及び売掛金	3,797,975	2,707,976
貯蔵品	27,816	30,823
その他	195,894	250,249
流動資産合計	15,410,096	13,299,237
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,276,394	1,276,394
その他(純額)	660,680	723,998
有形固定資産合計	1,937,075	2,000,392
無形固定資産		
のれん	114,410	105,224
その他	765,565	833,999
無形固定資産合計	879,975	939,224
投資その他の資産		
投資有価証券	2,529,948	3,027,566
その他	600,383	596,645
投資その他の資産合計	3,130,332	3,624,211
固定資産合計	5,947,384	6,563,829
資産合計	21,357,481	19,863,066
負債の部		
流動負債		
短期借入金	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	3,513	3,521
未払金	2,170,125	1,851,459
未払法人税等	736,534	214,582
賞与引当金	444,407	230,174
役員賞与引当金	9,249	2,285
その他	952,124	882,028
流動負債合計	4,375,954	3,244,053
固定負債		
長期借入金	7,658	6,774
退職給付に係る負債	6,987	7,157
その他	57,659	57,560
固定負債合計	72,304	71,492
負債合計	4,448,259	3,315,545

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	498,213	498,213
利益剰余金	19,421,423	19,103,875
自己株式	△3,740,906	△3,740,906
株主資本合計	16,653,729	16,336,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,637	45,968
為替換算調整勘定	△49,761	△100,921
その他の包括利益累計額合計	△2,124	△54,953
非支配株主持分	257,615	266,291
純資産合計	16,909,221	16,547,521
負債純資産合計	21,357,481	19,863,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	5,980,708	5,825,094
売上原価	4,413,361	4,278,601
売上総利益	1,567,347	1,546,492
販売費及び一般管理費	1,154,837	1,076,163
営業利益	412,509	470,329
営業外収益		
受取利息	5,080	6,122
受取配当金	5,586	5,786
受取賃貸料	5,349	5,440
その他	5,884	9,639
営業外収益合計	21,900	26,989
営業外費用		
支払利息	518	109
為替差損	—	2,395
賃貸費用	2,622	2,558
その他	5	142
営業外費用合計	3,146	5,205
経常利益	431,264	492,113
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	25,660	—
特別利益合計	25,660	—
特別損失		
固定資産除却損	—	29
特別損失合計	—	29
税金等調整前四半期純利益	456,924	492,083
法人税等	171,544	190,743
四半期純利益	285,380	301,340
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,407	13,456
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,972	287,883

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	285,380	301,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,785	△1,669
為替換算調整勘定	17,269	△52,371
その他の包括利益合計	3,484	△54,040
四半期包括利益	288,865	247,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284,175	235,054
非支配株主に係る四半期包括利益	4,689	12,244

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	リテイルサポートサービス	海外棚卸サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,595,102	1,890,978	494,628	5,980,708
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,370	9,333	—	32,704
計	3,618,472	1,900,311	494,628	6,013,412
セグメント利益又は損失(△)	425,856	21,149	△42,885	404,119

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	404,119
セグメント間取引消去	8,389
四半期連結損益計算書の営業利益	412,509

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	リテイルサポートサービス	海外棚卸サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,304,681	2,215,238	305,173	5,825,094
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,581	22,766	—	35,348
計	3,317,263	2,238,005	305,173	5,860,442
セグメント利益又は損失(△)	367,502	202,137	△105,591	464,048

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	464,048
セグメント間取引消去	6,281
四半期連結損益計算書の営業利益	470,329

以 上